

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：少子政策課  
 担当名：こどもの未来応援担当  
 内線：3348 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B141	子供の居場所づくり支援事業		一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費	
事業期間	平成30年度～令和6年度	根拠法令	子どもの貧困対策の推進に関する法律第10条、第11条、第12条、第13条		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	1, 4, 10
					分野施策	0206 生活の安心支援	SDGsターゲット	1-2, 1-b, 4-5, 10-2
1 事業概要			5 事業説明					
<p>「こどもの居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。                  また、「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。                  さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。</p> <p>(1) 子供の居場所づくり支援事業 10,483千円                  (2) 「こども応援ネットワーク埼玉」ポータルサイトの作成事業 800千円                  (3) 職員による出前講座等事業 1,959千円                  (4) 子供のEQ向上に向けた支援員派遣 5,047千円</p>			<p>(1) 事業内容                  子ども食堂など、子供の居場所づくりを推進するため、各地域での立ち上げと運営などを支援する「こどもの居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。                  また、社会全体で子供を応援していく機運を醸成するため、官民連携によるネットワークである「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。                  さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。</p> <p>(2) 事業計画                  ・こどもの居場所づくりアドバイザーとして、子ども食堂運営者・学習支援教室従事者・栄養士や経営コンサルタント等の様々な分野のアドバイザーを養成・登録                  ・「こども応援ネットワーク埼玉」ポータルサイトの運営                  ・子供の貧困の問題を伝える教材を製作                  ・職員による出前講座等を実施                  ・子ども食堂に対して、学習支援や体験活動に関する支援員や講師を派遣</p> <p>(3) 事業効果                  ・子供の居場所づくりが進む                  ・子供の居場所の安定した運営が可能となる                  ・子供の居場所の安心・安全が確保される                  ・社会全体で子供を応援する機運の醸成                  ・支援情報の一元的発信                  ・未来を担う子供たちのEQ（こころの知能指数）やIQの向上</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.3人=21,850千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	18,289	寄附金	100				18,189	△3,632
前年額	21,921	寄附金	100				21,821	